

神戸海星女子学院大学

所在地 神戸市灘区青谷町 2-7-1
納入年月 1996年(平成8年)8月
納入会社 阪神特機サービス株式会社
LL導入歴 リブレース

WE-LL500Aダブルマスターによるきめの細かいレッスン、 1教室で2クラス同時授業も可能。



六甲山麓の閑静な住宅街で、小・中・高、短大・大学の一貫教育をおこなっています



WE-LL500Aをダブルマスター方式で採用



先生2人の共同授業、2クラス同時授業も可能

マスターコンソール：WE-LL500Aシリーズ×2システム

レッスンパターンスイッチによるワンタッチ操作やVTRやLDのマスター卓からのリモコンなど、簡易操作と高機能を両立したLLシステムWE-LL500Aシリーズを採用。機器操作に関する先生方の負担を軽減しスムーズな授業を実現、学生の集中度も高まります。マスター部はWE-LL500Aを2システム採用。授業モード選択ユニットにより授業形態に合わせて一斉 / 個別 / 合併の選択がおこなえ、1クラスで先生2人によるきめの細かいレッスン、2クラスで先生2人による同時授業、合併授業など、多様な授業展開が可能です。

ブーステーブルコーダー：WE-LB50×60台

ブース部は4倍速ブーステーブルコーダーとヘッドセット、カラーモニターを1セットに、6×10列で配置。ブース間に間仕切りを設けたセバレート方式で、個別学習の集中度を高めています。また、2クラス(最大30人×2)同時授業にもスムーズに対応できます。

周辺機器：VTR/LD/ワイヤレスマイクシステム等

マスター部とブース間はガラスで隔てられたスタジオ形式。通常のレッスンはマイクとヘッドセットによるコミュニケーション、映像教材の視聴等にはRAMSAスピーカーによる拡声がおこなえます。また、机間巡回の際にはワイヤレスマイクの利用も可能です。



セバレートタイプの60ブースを採用

